

地域を元気にする新道路ネットワーク広がる！

～四国横断自動車道(宇和島北～西予宇和)が3月10日に開通します～

国土交通省大洲河川国道事務所では、広域ネットワークの形成及び、今後想定される「東南海・南海地震」などによる、災害時の代替道路として『四国横断自動車道』の整備を進めています。今回は宇和島北IC～西予宇和IC間(16.3km)が暫定2車線で開通します。

1. 開通予定日 平成24年 3月10日(土)
2. 開通区間 宇和島市高串～西予市宇和町稲生
(宇和島北IC) (西予宇和IC)
3. 開通延長 L=16.3km (暫定2車線)

なお、式典等詳細については、後日お知らせいたします。

今回の開通により、下記の整備効果が期待されます。(別紙)

- ◆高速交通ネットワークがつながり、利便性が向上。
- ◆災害時の代替路の形成。
- ◆医療施設へのアクセス性向上による安全・安心の確保。

※四国横断自動車道(宇和島北IC～西予宇和IC)は自動車専用道路のため、歩行者、自転車、原動機付自転車及び125cc以下の自動二輪車は、通行できません。

平成24年1月31日

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び、「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。
本施策は、四国地震防災基本戦略の取組に該当します。

国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所

Tel: 0893-24-5185(代表)

副所長(道路)
◎工務第二課長

泉川
阿部

暢宏(内線205)
福夫(内線411)

◎: 主な問い合わせ先

四国横断自動車道(宇和島北～西予宇和)開通による整備効果

◆高速交通ネットワークがつながり、利便性が向上。

- ・松山自動車道と高速交通ネットワークがつながる事により、生活圏が拡充し、地域間の交流が活性化されます。
- ・宇和島朝日IC(宇和島道路)～西予宇和IC(四国横断自動車道)間は、国道56号利用と比べて、所要時間が約20分短縮されます。※四国横断自動車道区間:供用時の予定規制速度70km/hより算出
- ・交通量が四国横断自動車道に転換することで、国道56号の渋滞が緩和されます。
- ・南予地域の主産業である農業・水産業の活性化や観光施設へのアクセス性の向上が期待されます。

◆災害時の代替路の形成

- ・「東南海・南海地震」における津波予想浸水区域(宇和島市吉田町)を迂回し、災害時の代替路確保、救助・供給・復旧活動の迅速・安全なアクセスを支援できます。

◆医療施設へのアクセス性向上による安全・安心の確保。

- ・宇和島地方で唯一の第三次医療施設市立宇和島病院への搬送時間が短縮され、救命率の向上につながります。



宇和島市吉田町立間尻付近の混雑状況(平成23年11月27日撮影)

